

# 安曇野市公民館報

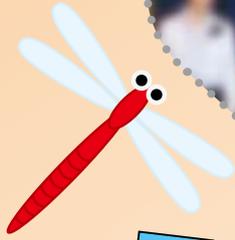
安曇野市  
中央公民館  
No.10 2012.12.5  
TEL62-4565

ほたか



とよしま

みさと



## 平成24年度文化祭開催



あかしな



ほりかね



### 三郷地域文化祭

三郷祭は10月20日から11月3日にかけて、文化産業展、運動会、ふれあいコンサート、菊花展、芸術発表会の構成で開催し、延べ3600人が来場した。

◎文化産業展・運動会◎  
三郷文化公園体育館とグラウンドで同日開催した文化産業展と運動会は、地区公民館の対抗種目や小学生の種目もあり、応援を含めた参加者は1000数百人を超えた。

文化産業展は書道、絵画、写真、絵手紙、短歌俳句と文芸作品が多数出品された。華麗な工芸や山野草の秀作が並び、地域の取り組みとし



ては珍しい「三郷昆虫クラブ」の作品も展示された。

◎市民ふれあいコンサート◎  
市民ふれあいコンサートは27日、三郷中学校講堂で開催した。三郷小学校合唱部は四年生以上の仲間50人が、始業前や休日に練習してSBCのコンクールや県大会に出場した成果を発表した。

◎菊花展・芸術発表会◎  
芸術発表会は11月3日、三郷公民館講堂で、菊花展はロビーで開催した。舞踊や箏曲、大正琴、吟に尺八、ハーモニカと多彩な演奏を繰り広げた。太極拳にラテンダンスやキッズピクスのステージも加わった。



### 堀金地域文化祭

堀金文化祭は、11月2日から4日、総合体育館ほかで開催した。堀金村文化祭から通算すると50回の歴史を重ねている。

◎作品展◎  
堀金総合体育館では作品の展示があり、絵画展、水墨画展、写真展、書道展は小中学生から社会人まで、多くの作品が出品された。

◎まどいの広場・芸術祭◎  
まどいの広場と芸術祭は3日、サブアリーナで開催した。午前中は「まどいの広場」として、堀金



小学校金管バンドの演奏、堀金中学校赤鬼塾の太鼓演奏があり、県中学校コンクールで優勝経験のある「堀吹」こと、堀金中学校吹奏楽部も演奏を披露した。午後は「堀金芸術祭」として、20グループが日ごろの成果を発表した。発表終了後、戦国絵巻から抜け出したかのような5人の武将が現れて会場を沸かした。

◎堀金一周駅伝◎  
通算48回を数える堀金一周駅伝を4日開催した。9地区10人ずつの選手が襷をつないで晩秋の堀金路を駆け抜けた。3人の区間賞を出した岩原地区が1時間3分52秒で連覇を達成した。



### 豊科地域文化祭

豊科地域文化祭は、10月29日から11月4日まで「豊科近代美術館」と「豊科公民館」の2会場で開催した。近代美術館2階では、絵画や写真、書道など数多くの作品が美しく壁面を飾り、美術館の雰囲気を感じ、陶芸やパンフラワー、フラワーボトルなども、目を引き付けた。

豊科公民館会場では、菊花展や盆栽展、華道展などが開催され、文化祭のこの時期を目指して、日ごろから丹精込めて育ててきた数々の見事な花々が多数展示されていた。



11月3日に公民館ホールで開催した「芸術発表会」は、勇壮な和太鼓の響きからはじまり、約30の団体が発表した。最後は豊科北中学校のよさこい踊りで会場が一体となって盛り上がった。

### 穂高地域文化祭

穂高文化祭は、11月2日から4日穂高会館と穂高神社を会場に開催した。2日午前8時30分、総合美術展会場で開催式が行われた。講堂では今年からカラオケ発表会があり、26人の方が歌声を披露した。

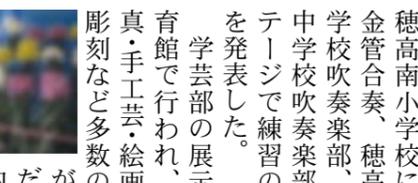
3日、4日は、44のグループが出演する「芸術まつり」が講堂で行われた。一般のグループ以外に



穂高南小学校による金管合奏、穂高東中学校吹奏楽部がステージで練習の成果を発表した。

学芸部の展示は体育館で行われ、書・写真・手工芸・絵画・花彫刻など多数の作品が並んだ。会場内では、茶席があり、心なごむひとときを体験していた。

別会場の穂高神社境内では、あづみ野菊花展、盆栽・山野草展、穂高人形・御船祭展が行われ、参拝する人々の目を楽しませていた。



### 芸能発表会

11月3日

大正琴、舞踊、コーラス、ハーモニカ独奏、童謡唱歌など35クラブが参加して発表会が行われた。「かわいい魚屋さん」は、寸劇をまじえての演出に、会場内から大きな拍手が沸いた。

## 明科地域文化祭

### 文化祭展示

11月10日～11日

講堂に展示された作品それぞれには、出展者の思いが込められており、質の高い作品の前では、来場者は足を止めて鑑賞していた。「憲法をよむ会」では、東北の被災地の子どもに絵本をおくる資



金づくりのグッズの販売をしたり、子どもたちを放射能の被ばくの危険から守るために、集団疎開の必要性を説いていた。「明科いいまちつくろう」では、ワークシヨップによる意見が、そのまま展示され、注目されていた。



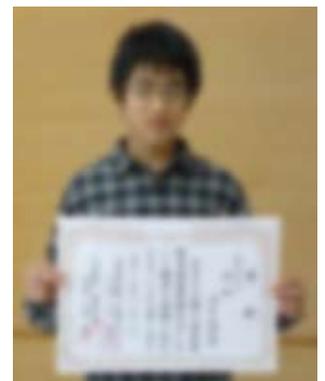
## 第3回安曇野市囲碁・将棋大会 ～囲碁の部～

11月11日穂高公民館講堂で、「囲碁の部」が開催された。12歳から89歳までの老若男女64人の参加があり、段級位順に16人一組でA組からD組の四組に分かれて、スイス方式での熱戦がくりひろげられた。B組の部では13歳の平出純也さんが大人を制して優勝した。今大会より市内の囲碁・将棋愛好者により発足した実行委員会が中心となり、普及につとめている。



### 樺

▼各地域の秋を華やかにした文化祭・芸能発表会が終わった。黒子に徹した職員の汗を感じながら、会場に入ると、日々の研さんの結晶に圧倒される。展示が終わればほごにするには、惜



B組の部優勝 平出純也さん



プロ棋士による指導碁

### 《囲碁の部 大会結果》 敬称略

- A組の部 優勝 大石 倭 穂高 準優勝 石原芳朗 堀金 第三位 小林正昭 豊科
- B組の部 優勝 平出純也 穂高 準優勝 齋藤武秀 堀金 第三位 由比ヶ濱照雄 豊科
- C組の部 優勝 磯野義昭 穂高 準優勝 堀田貴志 市外 第三位 尾澤伸一 明科
- D組の部 優勝 福原 徳 穂高 準優勝 青柳員美 堀金 第三位 中島 修 三郷

しいと感ずるものがあつた▼埋もれている才能が輝いている。金子みずぶの「星とたんぼ」の「みえぬものでもあるんだよ」のフレーズを思い出した。

(U・Y)